

えひめ暮らし ネットワーク通信



一般社団法人
えひめ暮らしネットワーク
菊池 駿

菊池 駿

2024.3 舞たうん

16

一般社団法人えひめ暮らしネットワークは、「愛媛に暮らす人」「愛媛に移住した人」「愛媛に移住したい人」たちをつなぎ支援し、より元気な地域が増えていることをを目指すネットワーク組織です。愛媛県への移住推進、地域おこし協力隊や移住者のフォロー、生業づくりや地域の活性化など、愛媛で自分らしく暮らし働く人たちをバックアップすることを目的に設立し、まもなく5年目を迎えようとしています。

現在、県内の地域おこし協力隊のOB/OGが、日替わりで松山市と内子町にある我々の拠点を中心に、移住希望者や受入側、地域おこし協力隊の相談の対応を行っています。また、県や市町から受託を受けて地域づくりや研修の実施など、多様な場で活動を展開しています。

これまで「舞たうん」のこのコーナーは、副代表の鍋島と事務局長の千々木が交代で担当していましたが、これからはほかの運営スタッフも交代で登場する予定です。その第1回目として、今回はえ

「愛媛県地域おこし協力隊・自治体職員 交流研修会」が開催されました

11月14日と15日の両日、松山観光港研修室にて、県内16自治体から50名近い協力隊と自治体職員が参加する「愛媛県地域おこし協力隊・自治体職員交流研修会」が実施されました。

1日目は、日頃の協力隊活動では触ることがない「ロジックモデルワークショップ」を実施し、架空の「協力隊を受け入れた自治体」を設定し、そこで浮かび上がる課題についてどう取り組むかを学びました。課題を可視化して明確にしながらメンバーの認識をすりあわせ解決していくグループワークで、和気あいあいとしながらも活発に意見交換をして課題解決に取り組みました。



協力隊交流研修会

2月4日に東京の虎ノ門ヒルズで開催された「第7回地域おこし協力隊全国サミット」に愛媛県ブースとしてえひめ暮らしネットワークが出演しました。愛媛県のPRや地域おこし協力隊の活動情報の紹介や協力隊OGが作ったみかんを配布し、愛媛県に縁のある人や他県で活動する地域おこし協力隊などが立ち寄つてくれました。ちなみに、愛媛県ではおなじみの「きいろいみかん」を配布しましたが、驚く人も多かつたようですよ！

自分の活動では上手くいくことも、他の人の活動では上手くいかないこともあります。そうした問題に対し、地域や行政に相談するだけでなく、えひめ暮らしネットワークやこうした研修等を通じて知り合った県内のほかの自治体の協力隊に相談し、解決していく姿勢は、かつての自分の姿と重なる部分もあり頼もしく思えます。

振り返りと棚卸しを行い、グループで共有。目の前にいる相手に対してきちんと伝え、共有だけに留まらず一緒に解決方法を考えたり悩んだりするグループワークを行いました。それぞれがそれぞれに違った問題に直面する中、同じ協力隊同士で一緒に悩んでいく姿をみることができました。

地域おこし協力隊全国サミットに出展



ぜひお気軽にご参加ください！

会員登録は
こちらから
どうぞ！



COWORKING-
HUB nanyo sign
について



協力隊サミット

会員募集集中！

一般社団法人えひめ暮らしネットワークでは、会員を募集しています。協力隊会員、一般会員、賛助会員がありますので、ぜひご連絡ください。また、南予サインでもコワーキング会員の募集をしています。南予サインはドロップイン（1日限りの利用）も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

に、南予サインとt i l i k i で月に各1回程度開催しています。新たな交流を見つける場や、南予サインの体験にもぜひ参加してみてください。